

産業振興

◆産業の振興

産業は地域活力の源泉であるとの強い思いのもと、既存産業の振興、新規産業の育成、企業誘致等々に取り組みます。

◆商工業の振興

本市の地域資源を活かした新商品の開発や既存商品の改良等に要する経費への助成制度を創設し、魅力ある特産品の開発を促進し、地域産業の活性化を図ります。

また、市場開拓のため、市内中小製造業者の高い技術力等を国内外へ向け積極的にPRするとともに、より多くの商談機会の創出や成約へ向けた支援を行うとともに、関西圏をはじめとする都市部で開催される各種展示会への出展を支援し、企業の商談機会の確保や成約獲得をめざします。

◆労働者の雇用

市内における離職者の雇用促進を行うため、常用雇用を行った企業者に対し助成をする制度を設け、労働者の雇用環境の改善を図ってまいります。

◆観光の振興

7月20日に予定している四国鉄道文化館南館の開館に向けて屋内および屋外展示物の整備を行います。あわせて、東海道新幹線開業50周年という節目の年でもあることから、南館の開館にあわせて、十河信二先生の功績を顕彰する講演会等を開催します。

そして、新年度からは観光交流センターにおいて観光協会と連携して物産販売を開始することにより、駅周辺の賑わいづくりを図るなど観光と物産の相乗効果による観光産業の振興に努めます。

また、愛媛マルゴト自転車道に登録されております市内の「水めぐりサイクリングコース（ファミリース）」を整備し、サイクリング観光資源を広く発信するとともに、サイクリングを活用した観光振興を図ります。

◆農業の振興

農業生産性の向上や担い手の育成をはじめ、農地利用集積や耕作放棄地の解消等を一体的に進めるため、国営による総合的な農業基盤整備の推進を図ります。

新たなまちづくりのスタートに向けて

合併10周年の記念事業として合併の式典はもとより、グルメフェアやハーフマラソン等各種事業を計画しております。

また、市民との協働のまちづくりを推進するとともに、国際化の時代にあたり西条市国際交流協会の設立に取り組みます。

平成29年開催の愛媛国体に関しましては、施設の整備をはじめ、開催に向けた諸準備に万全を期してまいります。

行政サービスの向上につきまして、本庁や支所から離れている公民館での住民票等の交付を行い、利便性の向上を図ります。

本庁舎の整備につきましては、間もなく新館の供用を開始しますが、庁舎利用者の安全性・利便性の向上を図るため、本館の耐震改修および設備や事務室等の改修を実施するとともに、庁舎別館を解体撤去し、跡地を庁舎利用者の駐車場として整備いたします。

情報発信として、全国各地で活躍をされている西条市出身者等とネットワークを形成し、市政に対する幅広い意見や情報を収集するとともに、市のPRや魅力の情報発信等を行う

てまいります。そして、名曲「千の風になって」ゆかりの地として、本年度も作品集の紹介や作品展の開催などの情報発信を行い、新たな文化都市としての魅力の創出をめざします。

以上、平成26年度の市政運営につきまして、私の所信の一端を申し述べました。議員の皆さま方をはじめ、市民の皆さま方の温かいご理解と、そして一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。



完成した市庁舎新館



◆全国・海外から応募があった1340通の手紙。そのうち約150点を掲載した作品集「千の風になったあなたへ贈る手紙」。4月8日(火)から書店などで販売予定。